

が く せ い

学生 の 取 り 組 み

— 熊大生が主体となって行っている活動や取り組みをご紹介 —

清掃活動



01 紫熊祭 (黒髪地区 学園祭) 実行委員会の活動

紫熊祭とは、熊本大学黒髪地区で行われている学園祭です。紫熊祭実行委員会には環境部が設置されており、日頃から様々な環境配慮活動を行っています。

循環型スタイル

毎月第2土曜日と第4日曜日の月2回、朝10:00より熊大周辺と熊本市役所周辺の清掃活動を実施しています。紫熊祭の間中はライブや交通渋滞等で地域の皆様にご迷惑をお掛けすることが多々あります。そのため、紫熊祭以外の期間を地域への貢献に力を入れ、少しでも地域との関わりをより良いものにしようと努めています。毎年増加を続ける紫熊祭実行委員を総動員して行う大規模な活動です。

ZERO PROJECT



学生による熊大周辺のごみステーションの利用改善に取り組む企画です。毎月1回黒髪自治会・市役所・NPO法人CANPUSと紫熊祭実行委員とで実際に現地に赴きどのような違反ごみがあるかを調査し、そのあとでワークショップを開いて違反ごみを無くすための解決策を考えています。美しい環境は見た目だけでなく、犯罪の抑制にもつながっています。これからは紫熊祭実行委員以外の一般学生も参加してもらい、身近な問題として考えてもらえるような取り組みも始めます。分別方法・決められた収集日をしっかり守り、環境美化を広げましょう。

平成28年 熊本地震ボランティア

黒髪地域の住民の方から自治会に寄せられた要望のうち、専門的な作業を除いた震災ボランティアを行っています。先日は震災により倒れたブロック塀の撤去等をおこないました。学生である私たちができることは非常に限られてしまっていますが、可能な限り力になりたいと考えています。



学生の取り組み

— 熊大生が主体となって行っている活動や取り組みをご紹介します —

各個人が興味を持ったことや「やりたい!」と思ったことについて、話し合いをし、活動を行っています。



02 リクラブ (文化系公認サークル)

リクラブは1997年発足の環境ボランティアサークル(熊本大学文化部会所属の公認サークル)で、熊本大学の学部1・2年生を中心メンバーとして、環境関連活動を行っています。

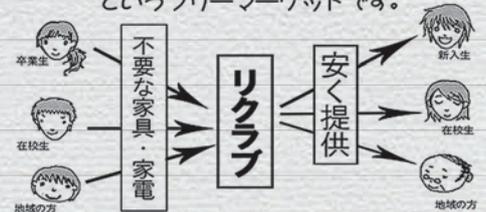
循環型スタイル

例えば、大学内のゴミ拾いを行ったり、町の清掃ボランティア団体企画に参加したり、紫熊祭ではデポジット運動を行ったりなど様々な活動をしています。

For You 市



For You 市? 卒業生・在校生・地域の方々が使っていない家具・家電を、新入生や地元の方々に安く提供するというフリーマーケットです。



For You市とは、リクラブが毎年度末に行っている家具・家電のリユース市です。卒業式の時期に、主に熊大の卒業生や在校生から、処分予定の、まだ使用可能な家具・家電、その他の日用品を引き取り、熊大の新入生や在校生・地域の方々などへ安価で提供することを目的としたものです。

おもな年間活動内容

■5月 下旬: ゴミゼロ掃除

ゴミ拾いボランティアのNPO「greenbird」さん主体で行われる上通り・下通りのゴミ拾いです。

■6月上旬: ASF(アクアソーシャルフェス) 1回目

ASFは熊本日日新聞社さん主体で行われる天草の海岸清掃で、ウミガメの産卵しやすい綺麗な海岸にしようという目的で行われています。

■7月上旬: キャンドルナイト

サークルの部員で電気を使わず蝋燭の光だけで夜を過ごし、電気のありがたさを実感しようというものです。

■8月下旬: ASF 2回目

■9月~10月: 紫熊祭準備

■11月: 紫熊祭

毎年、瓶ジュースを販売し購入したお客様は瓶を10円と交換できるデポジット運動を行っています。

■12月~2月: For You市準備

■3月: For You市

For You市の会場準備

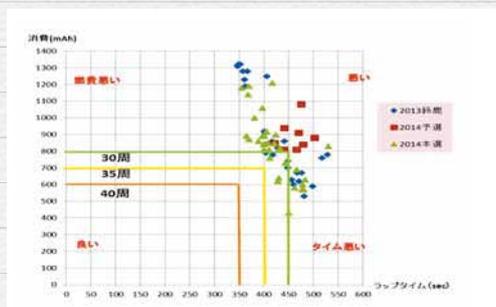




福岡モーターショーでは技術賞を受賞しました。自分たちで作った車両が他者から評価してもらうことはとても嬉しいです。

03 2015年度 熊大ソーラーカー プロジェクト活動報告

低炭素スタイル



ソーラーカーレースの過去のデータによる燃費性能の解析図。より良いレースを行うためには良い車両を作るだけではなくレースマネジメントも重要です。

2015年度 ソーラーカーレース鈴鹿結果

ENJOY I/IIクラス 総合14位
ENJOY IIクラス 9位

ソーラーカープロジェクトは2013年度に発足した、工学部公認のサークルです。今、車の排気ガスなどによる環境汚染が問題となっている中で電気自動車の製作を通してものづくりや環境問題について考えるというプロジェクトです。

毎年8月に鈴鹿サーキットで行われるソーラーカーレースで勝てるような車両を設計製作することで、ものづくりの楽しさや将来エンジニアになる学生として必要な知識を得ています。

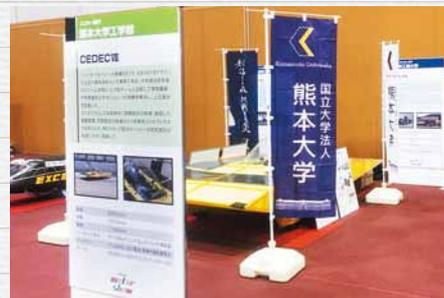
昨年の車両はコックピットを水滴状で全面可視化することでドライバーの操作性が向上しレースでは過去最高周回数、過去最高総合順位を達成できました。

今後、このプロジェクトに携わっていた方々が、私たちのチームの結果を毎年楽しみにしていただけるような、また、ソーラーカープロジェクトに携わりたいと思う学生が熊本大学工学部に入学してくれるような車両づくり、チーム作りを目指して行きたいと思います。

機械システム工学科4年
大橋春樹



レース中の様子。熊大ソーラーカープロジェクトの車両は真ん中の黄色の車両。



12月に行われた福岡モーターショーに車両を出展しました。ソーラーカープロジェクトは車両を製作するだけではなく展示等に参加し意見交換なども行っています。

過去最高周回数、
過去最高総合順位を
達成できました。



レース終了後の集合写真。
4時間の耐久レースを走破し
皆で感動を分かち合いました。